

社会環境生命科学専攻 国際環境科学講座

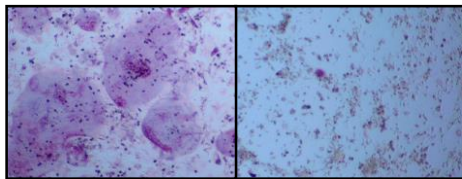
口腔微生物学分野

Department of Oral Microbiology

細菌感染症の制圧と細菌との共存を目指して



BCGの集落

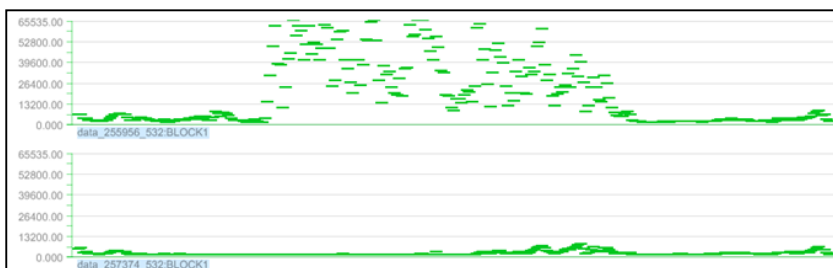


細菌無し

細菌有り

細菌による破骨細胞形成の抑制

病原菌の中には長期に亘り我々の身体に住み着き症状を引き起こすタイプのもがあります。口腔の2大疾患である歯周病やう蝕はその代表的な細菌感染症です。また肺を中心に症状を表す結核菌も大多数は持続感染を示します。持続感染を示す細菌には毒素を持たないものも多く、一見共生菌としての顔を見せます。しかし状況が変化すると疾患を引き起こします。発症に至るかは我々宿主側の要因、とくに免疫との駆引きに依ります。歯周病菌と結核菌のワクチン株BCGを中心に持続感染及び発症のメカニズムを探り、これらの感染症の制圧を目指しています。



DNAマイクロアレイによる株間の遺伝子発現解析比較

連絡先:大原 直也

tel. 086-235-6655, 6657 fax.086-235-6659

E-mail: oharan@md.okayama-u.ac.jp

〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1

歯学部棟5階